

こころ

あたたかい心、思いやりの心、私達は心の医療を推進します。

十全ユリノキ病院

精神科応急入院指定病院

〈理念〉

- 一 私達は、前向きで建設的に考えよう。
- 一 私達は、開かれた医療を展開して行こう。
- 一 私達は、自ら学び、研鑽し続けよう。

〈基本方針〉

1. 思いやりある、利用者中心の医療を目指す。
2. 過不足のない支援で、社会復帰を促進する。
3. 働き甲斐のある、職場を創り出す。



認知症基本法について

2023年6月14日、認知症基本法案が参議院本会議で可決となり、認知症基本法が成立しました。「認知症基本法」とは、認知症がある人でも尊厳を持って社会の一員として自分らしく生きるための支援や、認知症予防のための施策を定めるための法律です。アルツハイマー型認知症などいわゆる「認知症」と呼ばれる疾患のほか、脳神経などの疾患により認知機能が低下した状態も含まれます。

今後、政府では「認知症施策推進基本計画」が策定され、具体的な施策が議論されていくこととなります。今回、認知症基本法が成立しましたが、認知症基本法の公布から6カ月以内に施行される予定です。

〔認知症基本法の基本理念〕

- ① 全ての認知症の人が、基本的人権を享有する個人として、自らの意思によって日常生活及び社会生活を営むことができる。
- ② 国民が、共生社会の実現を推進するために必要な認知症に関する正しい知識及び認知症の人に関する正しい理解を深めることができる。
- ③ 認知症の人にとって日常生活又は社会生活を営む上で障壁となるものを除去することにより、全ての認知症の人が、社会の対等な構成員として、地域において安全

にかつ安心して自立した日常生活を営むことができるとともに、自己に直接関係する事項に関して意見を表明する機会及び社会のあらゆる分野における活動に参画する機会の確保を通じてその個性と能力を十分に発揮することができる。

- ④ 認知症の人の意向を十分に尊重しつつ、良質かつ適切な保健医療サービス及び福祉サービスが切れ目なく提供される。
- ⑤ 認知症の人のみならず家族等に対する支援により、認知症の人及び家族等が地域において安心して日常生活を営むことができる。
- ⑥ 共生社会の実現に資する研究等を推進するとともに、認知症及び軽度の認知機能の障害に係る予防、診断及び治療並びにリハビリテーション及び介護方法、認知症の人が尊厳を保持しつつ希望を持って暮らすための社会参加の在り方及び認知症の人が他の人々と支えながら共生することができる社会環境の整備その他の事項に関する科学的知見に基づく研究等の成果を広く国民が享受できる環境を整備。
- ⑦ 教育、地域づくり、雇用、保健、医療、福祉その他の各関連分野における総合的な取組みとして行われる。

所在地のご案内



- ### 交通のご案内
- JR新居浜駅より南 約5km
 - 〈市内バス〉 山根グランドバス停より徒歩 …… 約10分
 - 〈タクシー〉 JR新居浜駅より …… 約10分
 - 〈車〉 新居浜ICより西 約2km …… 約3分

編集後記 第58回目となる広報誌「こころ秋号」を発刊いたしました。

今年は、新型コロナウイルスとインフルエンザが同時に流行する「ツインデミック」が起きています。

感染予防に気を付けてお過ごしください。

十全ユリノキ病院

Juzen Yurinoeki Hospital

〒792-0844 愛媛県新居浜市角野新田町1-1-28
TEL0897-41-2222 FAX0897-41-2224
<https://www.juzenhp.jp/>
E-mail juzen@juzenhp.jp



関連施設

- ◎生活のしづらさをもつ患者さまの社会参加と社会復帰をお手伝いしています。
自立訓練(生活訓練・宿泊型訓練)事業所 国領荘 愛媛県新居浜市角野新田町1-1-28 TEL0897-41-2258
- ◎単身生活が困難な患者さまの生きがいをもった自立への道を助けています。
グループホーム 船木の里 愛媛県新居浜市国領甲4819-5 TEL0897-41-2258
- ◎患者さまのご家庭に伺い、顔面のお世話・応援を行っています。
訪問看護ステーション れんげの会 愛媛県新居浜市角野新田町1-1-28 TEL0897-43-5653
- ◎生活に関する相談や福祉サービスの紹介などを行っています。
指定相談支援事業所 まごころの会 愛媛県新居浜市角野新田町1-1-28 TEL0897-47-6682
- ◎お年寄りの生活にふさわしい環境の中で共同生活を営み、生活能力の回復と維持を図っています。
グループホーム むつみの家 愛媛県新居浜市中萩町9-52 TEL0897-43-1022

リカバリーについて

看護部副主任 松木 護

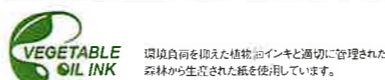
リカバリーとは、直訳すると「回復」です。精神保健領域で「リカバリー」というときには、自分の人生を取り戻すこと、たとえ精神健康の困難があったとしても、自分の人生を生きることが指します。リカバリーは、従来の医学で表現してきた「回復」とは、指しているものが異なります。「症状がない」「機能が完全に回復した」など、ある程度の状態を指すわけではなく、ゴールでもありません。

リカバリーは、一人ひとりが望む生き方に向かうその過程を指します。疾患による影響があったとしても、希望に満ちた、実り多い人生を歩んでいく、それがリカバリーです。

リカバリーの過程は人によって異なり、このリカバリーを考えるときに着目しているものは、疾患や症状ではなく、人間としてのその人です。精神症状があるかないかではなく、その人が自分の人生を生きているか、その望む人生に向かっているかに着目することが、リカバリーを目指すうえで重要です。

リカバリーで重要なのは、周囲がどうさせたいか、ではありません。本人がどうありたいか、です。精神障がいを持つ人は、ひとりの人間というよりは、「治療や支援の必要な人(患者)」として扱われてしまうことが多くあります。また、精神障がいを有する人には医療が強制されることもあります。しかし、看護師を含む医療者は、医療者側の一方的な考えで治療やサービスを提供すべきではありません。

一人の人間としての本人の意思や希望を、敬意をもって聞くこと。その人の願いが実現するよう支えること。患者様を医療に合わせさせるのではなく、医療者が患者様本人に合わせることを当然とする環境をつくっていくことが私達の重要な務めであると考え、日々業務に励んでいます。



ふれあい看護体験 2023

7月29日(土)、3年ぶりのふれあい看護体験を行いました。例年は5月開催ですが、今年はコロナの関係で異例の7月開催となりましたが、6名の高校生が参加してくれました。

内容としては、シミュレーターを使った採血練習などを行いました。また看護に関わること以外にも薬局にて調剤を体験していただいたり、シミュレーターを使った気管挿管や皮膚縫合、またSTEFF(簡易上肢機能検査)やバウムテスト(心理検査)などを体験していただきました。昼には病院食も試食して



いただきました。皆さん生き生きとした表情で体験を楽しまれました。

次年度からは定例の5月開催といたします。看護以外にも医療関係の仕事に興味のある方はぜひご参加ください。リピーターも大歓迎です。



施設見学も随時可能です。

看護職員募集

- 看護師・准看護師 中途採用者随時募集(5名)
- 看護助手 中途採用者随時募集(5名)
- パート(時間8:30~12:30)(3名) **急募**

受付期間 随時 お問い合わせ先 TEL(0897)41-2222(総務人事課 黒部)

部署紹介 精神科ダイナイトケア たんぽぽ

◆ダイナイトケアたんぽぽとは？
外来通院中で精神疾患(統合失調症、発達障害、アルコール依存症、気分障害など)をお持ちの方を対象とした施設です。

デイケア内でのコミュニケーション、再発防止や自己理解を深めるための様々なプログラム活動を通して、社会復帰を目指します。

自分の病気との向き合い方を考えたい、生活リズムを整えたい、社会復帰に向けて自信をつけたいなど、利用する理由は様々です。

◆「たんぽぽ」の特徴

- ① 多職種でのフォローアップ体制
「たんぽぽ」では、医師、看護師、作業療法士、公認心理師、管理栄養士が携わり、利用者さんの一人ひとりの目標や病状・特性に応じて、個別対応・相談を行っています。
- ② ダイナイトケアの実施
「たんぽぽ」では、四国内で数少ない19時までのナイトケアを行っています。
- ③ 様々なプログラムの展開
大きく分けて6つの柱に分かれてプログラム



を展開しています。プログラムの参加を通して、同じ悩みやしんどさを抱えている仲間とのつながりができ、自信や自主性を回復することで、社会参加を促進します。



「たんぽぽ」では特に「学び」の活動に力を入れています。自己理解のためのリハビリプログラムを積極的におこなっています。

その一部をご紹介します！

- 当事者研究：自分の困り事や生きづらさについて理解を深めたり、より良い付き合い方をスタッフと一緒に探して研究していきます。
- WRAP(元気回復行動プラン)の会：自分が元気になるために必要なものを、勉強会を通して考えて、自分の取り扱い説明書を作成していきます。
- ガンマ会(アルコール勉強会)：アルコール依存症の利用者さんと一緒に立ち上げた勉強会です。勉強をしながらお酒との付き合い方をスタッフと一緒に考えていきます。
- ピフォーアフター：看護師&管理栄養士とともに、健康と栄養について勉強したり、ダイエットにつながる運動をしています。
- アンガーマネジメント：公認心理師と一緒に「怒り」のコントロールについて勉強します。

利用者さんがダイナイトケアの活動やプログラムを通して自分らしい生活や次の目標に進んでいけるよう一緒に考えていきます。

興味のある方はぜひ一度見学にきてみてください！



に処理するために必要な情報を一定時間保持し、必要に応じて長期記憶に送り込むパソコンではCPUの動きの一部と考えられるような記憶です。子どもの学習に欠かすことのできない認知機能です。実際には記憶と意識されることは少なく、むしろこれは注意の働きそのものです。

最近ではワーキングメモリーという用語がよく使われます。生活の中で、もつとも思い当たるのが計算しているときの脳の状態です。計算が済むまで、数字を覚えていますが、計算が終わるとその数値は忘れ去られます。短期記憶は膨大な量の情報を処理しているもので、むしろ忘れ去られることが重要です。成人の場合、7桁の数字を覚えることができ、これがワーキングメモリーの容量と考えられています。

長期記憶はわれわれが記憶として意識している情報です。長期記憶で保存された情報の一部は体験として残り、もう一方は知識として蓄積され、長期に保存されます。

認知症でもっとも障害されやすいのがこの長期記憶です。認知症の代表的な症状として、短期記憶障害という用語が介護保険の現場などではよく使われています。ほんとうは長期記憶の中でも体験の記憶にあたるエピソード記憶の障害、または最近の記憶という意味で近時記憶障害というのが正しい使い方になります。

短期記憶と長期記憶はよく混同されています。用語の問題を含め、次回は長期記憶について、もう少し詳しくお伝えしたいと思います。

日常生活で、記憶はとても重要な認知機能です。記憶できる容量や範囲は年齢により違いがあり、子どもの発達では学習において主要な働きを担い、また老化に伴い失われる代表的な認知機能としても広く認識され、人間の生涯にわたり常に主要な役割を果たしています。

記憶は、生理学や心理学が古くから取り組んでいる研究テーマです。いくつかのトピックスに分け、記憶について簡単にガイドしたいと思います。今回はまず、記憶とわれわれが呼んでいるものの整理から始めたいと思います。

いろいろなタイプの記憶があることが知られています。心理学では、感覚記憶、短期記憶、長期記憶という時間により分けられる区分があります。

感覚記憶とは、外からの刺激が感覚器官にとどまる時間です。単位は千分の一秒(msec)、250msec程度といわれ、殆ど意識にはのぼらない情報です。感覚記憶の情報が中枢神経に達すると、寒い、暑い、まぶしい、などの感覚として意識ののぼります。

短期記憶は、もう少し長い記憶でもせいぜい1分間ほど保持される記憶です。短期記憶は目前の状況を適切

記憶の分類 (短期記憶と長期記憶)

公認心理師 コラム

